



平成26年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 株式会社 自重堂

上場取引所 東

コード番号 3597 URL <http://www.iichodo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 出原 正貴

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役業務本部本部長 (氏名) 谷口 郁志

TEL 0847-51-8111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第2四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第2四半期	8,774	△0.6	1,142	△11.4	1,851	0.1	1,138	△0.3
25年6月期第2四半期	8,831	△5.1	1,289	△12.5	1,848	37.8	1,141	82.2

(注)包括利益 26年6月期第2四半期 1,540百万円 (18.7%) 25年6月期第2四半期 1,297百万円 (143.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第2四半期	73.88	—
25年6月期第2四半期	74.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第2四半期	33,460	27,007	80.7	1,753.31
25年6月期	32,996	26,006	78.8	1,688.26

(参考)自己資本 26年6月期第2四半期 27,007百万円 25年6月期 26,006百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	35.00	35.00
26年6月期	—	0.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	2.3	2,000	△8.0	2,600	△27.5	1,600	△29.7	103.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年6月期2Q	17,653,506 株	25年6月期	17,653,506 株
② 期末自己株式数	26年6月期2Q	2,249,760 株	25年6月期	2,249,296 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年6月期2Q	15,403,996 株	25年6月期2Q	15,405,438 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。
詳細は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の積極的な財政政策などにより、円安・株高が進行し、輸出企業を中心に企業業績は大きく改善いたしました。また、2020年のオリンピック・パラリンピックが東京で開催されることが決定し、今後、インフラ整備に伴う公共事業の増加が期待されるなど、明るい話題も出てきています。ただ、2014年4月に控えた消費税増税の影響による景気悪化も懸念され、先行きは不透明な状況が続いています。

このような状況のもと当社グループにおきましては、販売機会ロスを低減するために積み増した豊富な在庫を武器に積極的な営業活動を展開するとともに、顧客のニーズを捉えた新商品の開発と市場への投入を積極的に推進し、売上の拡大に努めてまいりました。また、引き続き、広告宣伝活動を積極的に行い、TVコマーシャルをはじめ、新聞広告、雑誌広告、交通広告、店頭販促、WEBプロモーションなどクロスメディア展開により、大々的にプロモーションを実施し、企業イメージの向上、ブランド認知度の向上による、売上・市場シェアの拡大を図ってまいりました。

なお、今年2014年に創業90周年を迎えることを記念して、次世代戦略ブランド「Jawin（ジャウイン）」のイメージキャラクターに、元プロ野球選手、メジャーリーガーの新庄剛志氏を起用することを決定いたしました。今後も積極的に広告宣伝活動を行い、業績の向上につなげてまいります。

生産面におきましては、円安の進行などに伴うコストアップに対応するため、生産体制の見直しを進め、新規協力工場の開拓を強化するなど、製造コストの低減と品質管理体制の強化に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は8,774百万円（前年同四半期比0.6%減）、営業利益は1,142百万円（前年同四半期比11.4%減）、経常利益は1,851百万円（前年同四半期比0.1%増）、四半期純利益1,138百万円（前年同四半期比0.3%減）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントに該当するため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結累計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ463百万円増加し、33,460百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ505百万円減少し、22,222百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が476百万円、商品及び製品が881百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ969百万円増加し、11,238百万円となりました。これは主に、投資有価証券が656百万円、投資その他の資産その他が368百万円増加したことなどによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ652百万円減少し、4,722百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が150百万円、未払法人税等が170百万円、賞与引当金が132百万円、流動負債その他が206百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ114百万円増加し、1,730百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が206百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,001百万円増加し、27,007百万円となりました。これは主に、利益剰余金が598百万円、その他有価証券評価差額金が402百万円増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、前連結会計年度より112百万円増加し、7,307百万円（前連結会計年度比1.6%増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は658百万円（前年同期は1,036百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,830百万円、売上債権の減少476百万円、棚卸資産の減少209百万円等による増加と、賞与引当金の減少132百万円、デリバティブ評価益498百万円、仕入債務の減少150百万円、法人税等の支払額792百万円等による減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は119百万円（前年同期は99百万円の獲得）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出62百万円等による減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は540百万円（前年同期は542百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払額538百万円等による減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期末以降の経済動向並びにその業績に与える影響が依然として不透明ではありますが、当第2四半期連結累計期間における業績の進捗を踏まえ、平成25年8月8日の「平成25年6月期決算短信」で発表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成26年2月12日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,216,419	7,323,822
受取手形及び売掛金	5,732,360	5,256,052
有価証券	11,636	10,456
商品及び製品	8,228,384	7,347,313
仕掛品	15,664	22,643
原材料及び貯蔵品	819,228	1,483,567
繰延税金資産	212,474	116,325
その他	521,981	668,977
貸倒引当金	△29,904	△6,838
流動資産合計	22,728,246	22,222,319
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,147,987	2,100,233
土地	3,931,881	3,931,881
その他（純額）	161,521	155,696
有形固定資産合計	6,241,389	6,187,810
無形固定資産	31,066	27,891
投資その他の資産		
投資有価証券	3,505,907	4,162,145
その他	552,982	921,412
貸倒引当金	△62,904	△61,175
投資その他の資産合計	3,995,986	5,022,382
固定資産合計	10,268,442	11,238,084
資産合計	32,996,689	33,460,403

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 6 月30日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,700,210	3,549,733
未払金	256,272	270,905
未払法人税等	796,922	626,032
返品調整引当金	61,355	54,253
賞与引当金	154,946	22,633
その他	405,072	198,928
流動負債合計	5,374,779	4,722,486
固定負債		
退職給付引当金	484,225	517,454
繰延税金負債	103,550	309,791
その他	1,027,864	903,206
固定負債合計	1,615,640	1,730,451
負債合計	6,990,420	6,452,938
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,982,499	2,982,499
資本剰余金	1,827,578	1,827,578
利益剰余金	22,300,356	22,899,308
自己株式	△1,903,027	△1,903,459
株主資本合計	25,207,407	25,805,927
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	798,860	1,201,537
その他の包括利益累計額合計	798,860	1,201,537
純資産合計	26,006,268	27,007,465
負債純資産合計	32,996,689	33,460,403

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	8,831,741	8,774,688
売上原価	5,882,531	6,021,837
売上総利益	2,949,209	2,752,851
販売費及び一般管理費	1,659,576	1,610,031
営業利益	1,289,633	1,142,819
営業外収益		
受取利息及び配当金	36,198	38,496
為替差益	—	125,214
受取賃貸料	30,642	31,493
業務受託料	2,478	4,101
デリバティブ評価益	588,019	498,342
その他	57,520	34,355
営業外収益合計	714,859	732,003
営業外費用		
賃貸収入原価	23,613	22,581
為替差損	121,587	—
有価証券売却損	10,340	—
その他	16	1,129
営業外費用合計	155,556	23,710
経常利益	1,848,935	1,851,111
特別利益		
固定資産売却益	—	5
特別利益合計	—	5
特別損失		
固定資産除売却損	1,681	0
投資有価証券評価損	6,000	21,093
特別損失合計	7,681	21,093
税金等調整前四半期純利益	1,841,254	1,830,023
法人税、住民税及び事業税	641,386	609,623
法人税等調整額	58,242	82,300
法人税等合計	699,628	691,924
少数株主損益調整前四半期純利益	1,141,625	1,138,098
四半期純利益	1,141,625	1,138,098

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,141,625	1,138,098
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	156,099	402,677
その他の包括利益合計	156,099	402,677
四半期包括利益	1,297,725	1,540,775
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,297,725	1,540,775

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,841,254	1,830,023
減価償却費	82,074	76,419
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△112	△24,794
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△150,976	△132,312
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△10,505	△7,101
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	39,011	33,228
受取利息及び受取配当金	△36,198	△38,496
投資有価証券評価損益 (△は益)	6,000	21,093
デリバティブ評価損益 (△は益)	△588,019	△498,342
売上債権の増減額 (△は増加)	387,944	476,308
たな卸資産の増減額 (△は増加)	991,599	209,753
仕入債務の増減額 (△は減少)	△794,317	△150,477
その他	165,974	△382,230
小計	1,933,729	1,413,071
利息及び配当金の受取額	36,738	38,496
法人税等の支払額	△934,197	△792,722
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,036,270	658,845
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7,480	△2,480
定期預金の払戻による収入	7,480	7,480
有形固定資産の取得による支出	△7,812	△20,213
有形固定資産の売却による収入	5,870	5
無形固定資産の取得による支出	△250	—
投資有価証券の取得による支出	△11,463	△62,301
投資有価証券の売却による収入	134,910	21,382
投資有価証券の償還による収入	4,731	200
その他	△26,398	△63,367
投資活動によるキャッシュ・フロー	99,587	△119,294
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,311	△431
配当金の支払額	△539,346	△538,392
リース債務の返済による支出	△1,764	△1,764
財務活動によるキャッシュ・フロー	△542,421	△540,587
現金及び現金同等物に係る換算差額	23,466	113,439
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	616,903	112,402
現金及び現金同等物の期首残高	4,352,000	7,194,739
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,968,903	7,307,142

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間（自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日）及び当第2四半期連結累計期間（自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日）

当社グループは、衣料品製造販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。